

大野城市ふくしフェスティバル映画上映



(C)大今良時・講談社／映画聲の形製作委員会

こえ かたち
映画 聲の形

声の出演／入野自由 早見沙織 松岡茉優 他

原作／「聲の形」大今良時(講談社コミックス) 監督／山田尚子 2016年 日本映画 129分

入場無料 字幕付き上映

日時／平成30年11月25日(日) 14時～(開場13時半～)

場所／大野城まどかぴあ大ホール(大野城市曙町2-3-1)

お問い合わせ先／大野城市福祉課 tel 092(580)1851 fax092(573)8083

ストーリー

「^{たいくつ}退屈すること」を何より嫌う少年、^{いしだ まさや}石田将也。

ガキ大将だった小学生の彼は、

転校してきた、生まれつき耳が聞こえない少女、^{にしみやしょうこ むじやき こうきしん}西宮硝子へ無邪気な好奇心を持つ。

クラスメイトとの意思の疎通が難しい硝子に対して、将也は不器用ながらコミュニケーションをとろうとするが、うまくいかず、次第に硝子に辛くあたるようになる。それは、やがてクラス全体を巻き込んだいじめへと発展していく。

教師がいじめの解決へと動いた時、将也はいじめの犯人として名指しされ、周囲から孤立してしまう。

けっきょく、硝子はクラスになじめず、将也とも分かり合えないまま、転校してしまう。

やがて五年の時を経て、別々の場所で高校生へと成長したふたり。

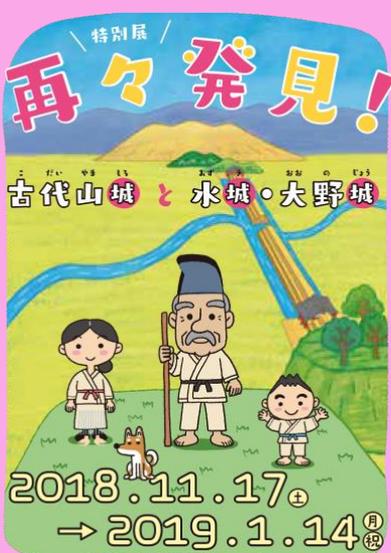
小学生の時の出来事から、固く心を閉ざしてしまった将也は硝子のもとを訪れる。

硝子との再会をきっかけに、将也の周囲は変わり始める。

これはひとりの少年が、少女を、周りの人たちを、そして自分を受け入れようとする物語——。



©大今良時・講談社/映画聲の形製作委員会



大野城市のシンボルでもある水城・大野城と各地の古代山城をテーマに、出土品や映像、模型、体験アイテムなどさまざまな角度からその魅力に迫ります。大野城市で出土された経筒をはじめ、国内外からの貴重な逸品を展示。何度でも新しい発見がある古代山城の魅力にぜひ触れてみてください。

特別展観覧料 一般/300円（友の会、団体等料金有り）
中学生以下無料

11/25（日） に本チラシをお持ちいただくと、特別展を**無料**でご覧いただくことができます。



市民ミュージアム
大野城心のふるさと館
Onojo Cocoro-no-furusato-kan City Museum

<http://www.onojo-occm.jp>
SNSでも最新情報更新中！

開館時間 = 午前9時～午後7時
（特別展入場は午後4時30分まで）
休館日 = 月曜日（祝日の場合は翌平日）
12/28日（金）～1/4（金）
入館料 = 無料
☎ 092-558-5000